

専門看護師の紹介

がん看護 専門看護師 中村 啓子

2006年のがん化学療法看護認定看護師資格を取得しました。認定看護師として看護を実践していく中で、治療期だけでなく、診断された時点から、より系統的なケアを提供することの重要性を実感し、7年後のがん看護専門看護師を取得しました。がん患者さんが個々に抱えている様々な辛さや希望を医師・薬剤師・MSWなど多職種と協働しながら、専門的知識を活かし、患者さんの持つ力＝セルフケア能力を強みに変え、その人らしい生活を支援しています。がん看護に携わる看護師へは教育の企画運営、キャリアアップを希望する看護師の相談・研究指導を行っています。さらには、がん診療拠点病院としてがん看護の質向上を図るための **playing manager** としての役割も果たせるよう今後も努力していきたい。

老人看護 専門看護師 栗本 聡美

私は、高齢者が加齢や病による不自由さのなかにあっても「長生きするのも悪くない」と思っていただけのように、高齢者の尊厳を大切にしたい看護を届けたいと思い老人看護専門看護師（GCNS）を続けています。中京病院はコメディカルのチームワークが良いことが特徴で、私もいろんな職種や仲間と支えあいながら、急性期病院である中京病院に入院した高齢者の残存機能低下が最小限になるように、積極的な離床や誤嚥性肺炎予防のケアに取り組んでいます。高齢者といえば認知症ケアに注目が集まりますが、認知症の有無にかかわらず病と共に生きる高齢者が、“その瞬間”を笑顔で過ごすことができ、看護師も笑顔になれる看護を目指しています。皆さんも高齢者と一緒に笑顔になれる看護を中京病院で目指してみませんか？

急性・重症患者看護 専門看護師 舘 昌美

がん患者さんの集中治療における倫理的課題を研究するため、大学院に進学し急性・重症患者看護専門看護師を取得しました。現在、救命救急センターに所属し緊急性や重症度の高い患者さんとご家族の回復を支援するため、日々奮闘する看護スタッフと共に実践しています。また広範囲熱傷や外傷後の苦痛に関する相談や心不全や慢性呼吸不全の急性増悪での倫理調整などを支援しています。私が急性・重症患者看護専門看護師として大切にしているのは、患者さんが安全に安心して手術を始めとする急性期治療、看護を受けられるようスタッフをサポートすることです。